

経営比較分析表（令和5年度決算）

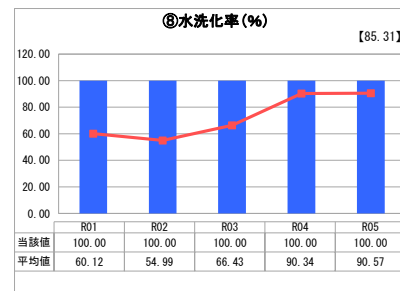
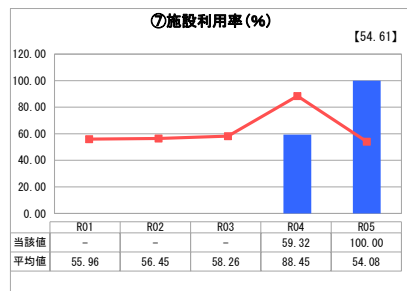
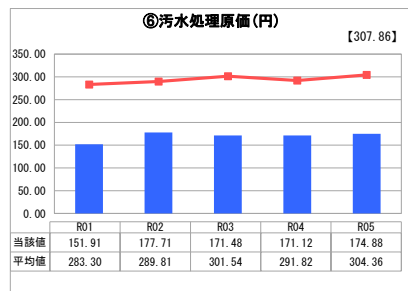
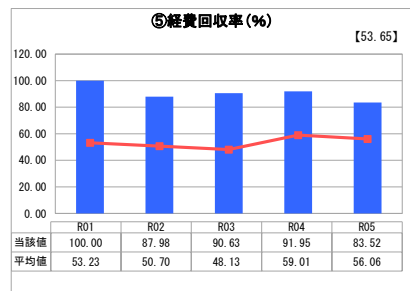
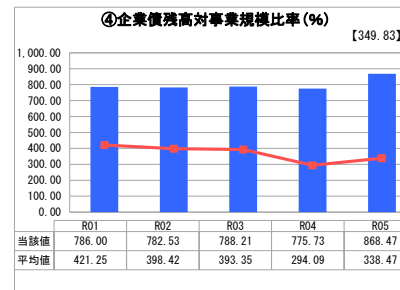
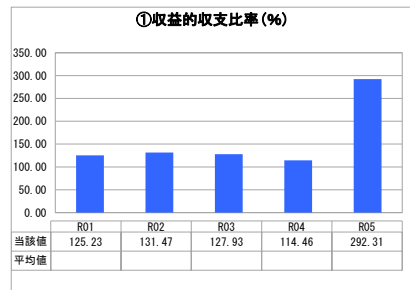
岩手県 岩手町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	特定地域生活排水処理	K2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	該当数値なし	9.22	100.00	3,973

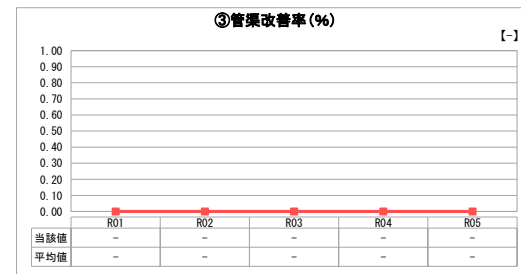
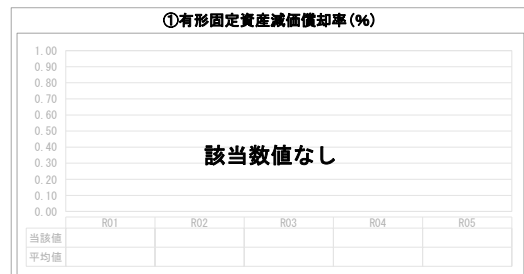
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
11,841	360.46	32.85
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
1,077	357.14	3.02

グラブ凡例
■ 当該団体値（当該値）
— 類似団体平均値（平均値）
【】 令和5年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

当町の特定地域生活排水処理事業（岩手町戸別浄化槽事業）は平成19年度から開始され、令和5年度末で浄化槽291基を管理・運営しています。

①収益的収支比率では、使用料収入は浄化槽の整備により増加しているものの、管理基数増加による管理委託費の増や修繕費も発生してきており、収支比率は減少傾向となっていく見込みです。

④企業債残高対事業規模比率は、平均より高い状況にあります。元金償還が進み減少する見込みですが、起債償還のため繰入金を充てている状況であり、使用料改定の実施により改善に取り組む必要があります。

⑤経費回収率は83.52%となり、維持管理費増加により汚水処理費の回収が100%を下回りました。適正使用料の見直しを行う必要があります。

⑥汚水処理原価は、当町は類似団体に比べてコストが抑えられています。

⑦施設利用率は、当町は類似団体に比べてコストが抑えられています。

⑧水洗化率は、当町は類似団体に比べてコストが抑えられています。

2. 老朽化の状況について

当町の特定地域生活排水処理事業は平成19年に事業開始しており、まだ、更新を要する施設は発生していない状況です。

また、寄付を受け管理している浄化槽については、事業開始年度以前の施設があり、耐用年数を経過する資産が発生してきています。企業会計への移行で減価償却率が算定されることとなることから、保有資産の老朽化の状況が明らかになります。

⑧水洗化率は、当町は類似団体に比べてコストが抑えられています。

全体総括

当町の浄化槽事業は収支及び経費回収率が減少傾向にあります。今後の施設老朽化に備え、長期的な施設更新及び財政計画の策定・実施に加え、経営及び情報開示に資するため、令和6年度から地方公営企業法が適用になります。

維持管理費増に伴い、適正料金の見直しを検討し、経費回収及び健全経営の資金確保に努めます。また、浄化槽設置基数が充分でないため、環境整備の観点から、より一層の事業拡大を図る必要があります。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。